

ちゅうなん

No.30

景気動向調査

平成25年10月～12月期

全業種総合

回答企業 332社(回答率95.4%)

県南西部128社
県中南部204社

～業況判断D.I.は△6.7と3期連続して改善！～

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、県南西部が△5.6(前期比+8.0)、県中南部が△7.5(同+6.1)となりました。ブロック別におけるその他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

今期の実績

<県南西部>

売上額は△3.9(前期比+4.0)と下落感が残るなか、原材料・仕入価格は29.4(同+9.9)と上昇し、収益については△16.4(同△0.4)と落ち込んでいます。設備投資実施企業の割合は11.5%。なお、設備の状況は△4.6(同+1.0)となり、製造業、卸・小売業、建設業で不足感がみられます。人手過不足は△8.0(同△1.4)と製造業、卸・小売業、建設業、不動産業で不足感がみられます。

<県中南部>

売上額は△6.9(前期比+5.0)と下落感が残るなか、原材料・仕入価格は22.2(同△1.1)と上昇し、収益については△12.3(同+1.2)と落ち込んでいます。設備投資実施企業の割合は10.2%。なお、設備の状況は△1.2(同+0.6)となり、卸・小売業、建設業で不足感がみられます。人手過不足は△8.9(同△0.8)と卸・小売業、サービス業、建設業、不動産業で不足感がみられます。

来期の見通し

～予想業況判断D.I.は△13.3と後退する見通し！～

来期の業況判断D.I.は、県南西部△10.4(今期比△4.8)、県中南部△15.2(同△7.7)となりました。ブロック別におけるその他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

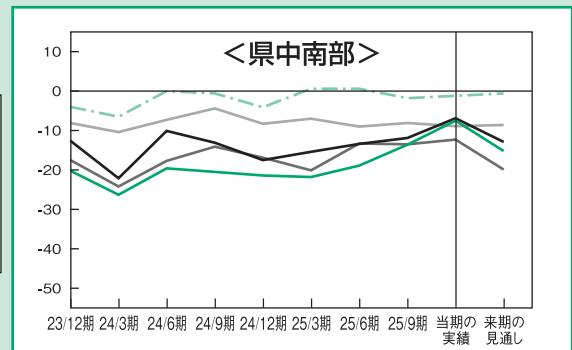
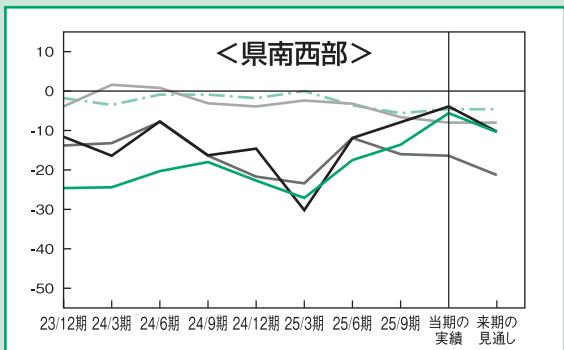
<県南西部>

売上額は△10.3(今期比△6.4)、収益は△21.3(同△4.9)と落ち込む見通しとなり、業況は製造業、建設業で悪化する見通しとなっています。

<県中南部>

売上額は△12.9(今期比△6.0)、収益は△19.9(同△7.6)と落ち込む見通しとなり、業況は製造業、卸・小売業、サービス業、不動産業で悪化する見通しとなっています。

全業種総合D.I.の推移



製造業

回答企業 64社(回答率94.1%) 県南西部22社/県中南部42社

今期の実績

来期の見通し

～業況判断D.I.は1.6とプラスに転じる！～

<県南西部> ～業況判断D.I.は△13.6(前期比+5.4)と厳しさは続く！～

各D.I.は、売上額△4.5(前期比+0.3)と下落感が残り、収益について△36.4(同△17.4)と悪化しています。原材料・仕入価格は20.0(同△5.0)と上昇するなか、販売価格は△14.3(同土0.0)と落ち込んでいます。人手過不足は△9.1(同+5.2)と不足を示すも、前期比残業時間は△4.5(同△9.3)と減少しています。設備の状況は△4.5(同+5.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は4.8%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は9.8(前期比+45.5)と大幅に回復！～

各D.I.は、売上額0.0(前期比+28.6)と回復し、収益について△2.4(同+21.4)とマイナス域ながら大幅に回復しています。原材料・仕入価格は21.4(同△9.6)と上昇するなか、販売価格は△7.3(同△2.5)と落ち込んでいます。人手過不足は0.0(同土0.0)と適正を示し、前期比残業時間は△7.1(同+7.2)と減少しています。設備の状況は2.4(同土0.0)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は4.8%となっています。

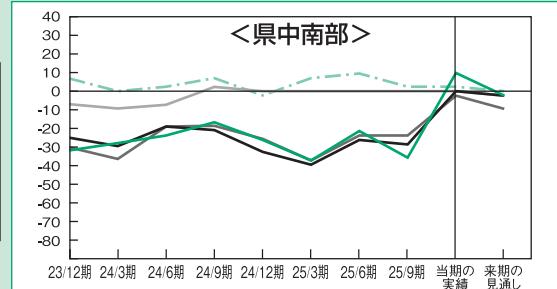
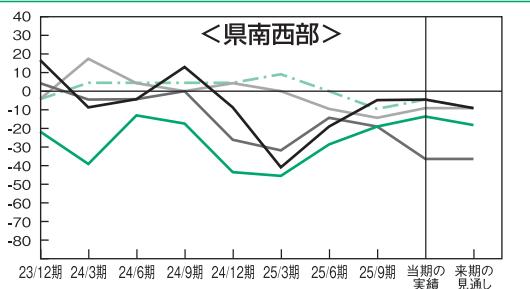
～予想業況判断D.I.は△7.9と落ち込む見通し！～

<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△18.2(今期比△4.6)と厳しさは続く見通し！～

予想D.I.は、売上額△9.1(今期比△4.6)と下落し、収益について△36.4(同土0.0)と減少する見通しとなっています。原材料・仕入価格は20.0(同土0.0)と上昇する見通しのなか、販売価格については0.0(同+14.3)と改善する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は9.5%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は△2.4(今期比△12.2)と厳しさは続く見通し！～

予想D.I.は、売上額△2.4(今期比△2.4)と下落し、収益について△9.5(同△7.1)と減少する見通しとなっています。原材料・仕入価格は23.8(同+2.4)と上昇する見通しのなか、販売価格については△4.9(同+2.4)と厳しさが続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は9.3%です。



卸・小売業

回答企業 82社(回答率100.0%) 県南西部42社/県中南部40社

今期の実績

来期の見通し

～業況判断D.I.は△18.2と厳しさが続く！～

<県南西部> ～業況判断D.I.は△10.0(前期比+12.5)と厳しさは続く！～

各D.I.は、売上額△2.4(前期比+12.2)、収益△4.8(同+15.2)とマイナス域ながら改善しています。原材料・仕入価格は40.5(同+18.0)と上昇するなか、販売価格について△28.6(同+23.6)と上昇しています。人手過不足は△14.6(同△7.3)と不足を示し、前期比残業時間は0.0(同△2.6)と変化はありません。設備投資実施企業割合は5.6%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は△27.0(前期比+2.7)と厳しさは続く！～

各D.I.は、売上額△15.0(前期比+7.5)、収益△25.0(同+0.6)と、ともに足踏み状態が続いている。原材料・仕入価格は47.5(同+15.0)と上昇し、販売価格について△17.5(同+15.0)と上昇しています。人手過不足は△7.5(同△2.5)と不足を示し、前期比残業時間は△7.7(同+0.2)と増加しています。設備投資実施企業割合は10.5%となっています。

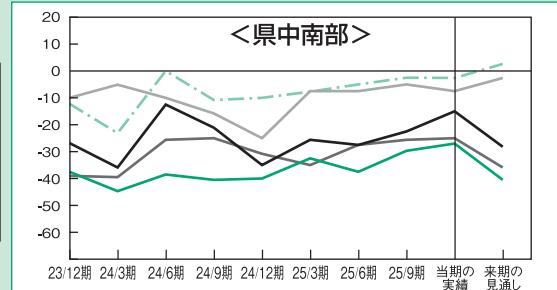
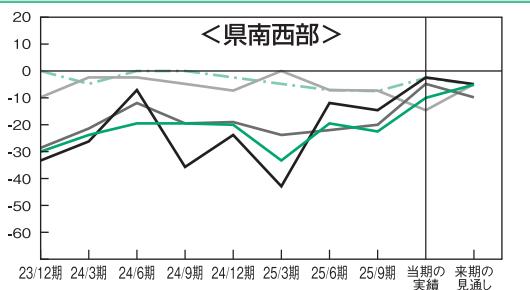
～予想業況判断D.I.は△22.4と厳しさが残る見通し！～

<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△5.1(今期比+4.9)と厳しさは続く見通し！～

予想D.I.は、売上額△4.9(今期比△2.5)、収益について△9.8(同△5.0)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格△29.3(同△11.2)、販売価格について△14.6(同△14.0)と、ともに上昇感が残る見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.5%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は△40.5(今期比△13.5)と厳しさは増す見通し！～

予想D.I.は、売上額△28.2(今期比△13.2)、収益について△35.9(同△10.9)と、とともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は△30.8(同△16.7)と上昇感が根強い見通しのなか、販売価格について△7.7(同△9.8)と上昇感が残る見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は7.9%です。



サービス業

回答企業 62社(回答率95.4%) 県南西部23社/県中南部39社

今期の実績

来期の見通し

～業況判断D.I.は△21.0と悪化！～

<県南西部> ～業況判断D.I.は△34.8(前期比△13.1)と悪化！～

各D.I.は、売上額△26.1(前期比△13.1)と下落、収益についても△34.8(同△17.4)と悪化しています。原材料・仕入価格は23.8(同+3.8)と上昇するなか、販売価格については0.0(同+18.2)と改善の兆しが見られます。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示すなか、前期比残業時間は△9.5(同△4.7)と減少しています。設備の状況は0.0(同+4.5)と適正を示し、設備投資実施企業割合は10.5%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は△12.8(前期比△12.8)と落ち込む！～

各D.I.は、売上額△17.9(前期比△15.2)と下落、収益についても△17.9(同△7.1)と悪化しています。原材料・仕入価格は8.6(同+2.1)と上昇するなか、販売価格については△2.7(同+3.2)と低下しています。人手過不足は△5.4(同+8.5)と不足を示すも、前期比残業時間は△8.3(同△5.5)と減少しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は8.1%となっています。

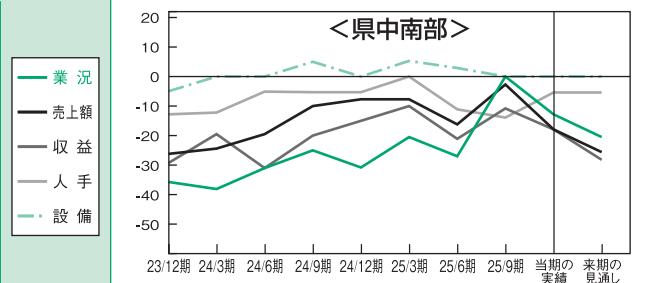
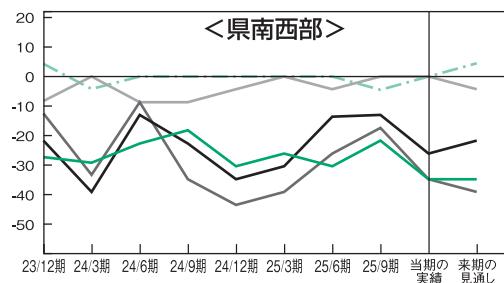
～予想業況判断D.I.は△25.8と厳しさが残る見通し！～

<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△34.8(今期比±0.0)と停滞する見通し！～

予想D.I.は、売上額△21.7(今期比+4.4)、収益についても△39.1(同△4.3)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は23.8(同±0.0)と上昇するなか、販売価格については0.0(同±0.0)と足踏み状態となる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は23.8%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は△20.5(今期比△7.7)と厳しさは増す見通し！～

予想D.I.は、売上額△25.6(今期比△7.7)、収益についても△28.2(同△10.3)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は8.6(同±0.0)と上昇するなか、販売価格については△5.4(同△2.7)と下落感が残る見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.3%です。



建設業

回答企業 73社(回答率96.1%) 県南西部26社/県中南部47社

今期の実績

来期の見通し

～業況判断D.I.は8.2と着実に改善～

<県南西部> ～業況判断D.I.は23.1(前期比+11.6)と更に改善！～

各D.I.は、売上額15.4(前期比+11.6)と上昇、収益は0.0(同+3.8)と小幅な改善となっています。原材料・仕入価格は30.8(同+11.6)と上昇するなか、販売価格についても8.0(同+16.0)と上昇しています。人手過不足は△3.8(同±0.0)と不足を示すも、前期比残業時間については△3.8(同△11.5)と減少しています。設備の状況は△11.5(同△11.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は25.0%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は0.0(前期比+2.1)と回復！～

各D.I.は、売上額4.3(前期比+4.3)と上昇するなか、収益△4.3(同△2.2)と回復に遅れが出ています。原材料・仕入価格は21.7(同△6.6)と上昇するなか、販売価格については△4.5(同△2.2)と足踏み状態が続いています。人手過不足は△23.4(同△10.4)と不足を示し、前期比残業時間は6.4(同+10.7)と増加しています。設備の状況は△4.3(同+2.2)と不足を示し、設備投資実施企業割合は16.3%となっています。

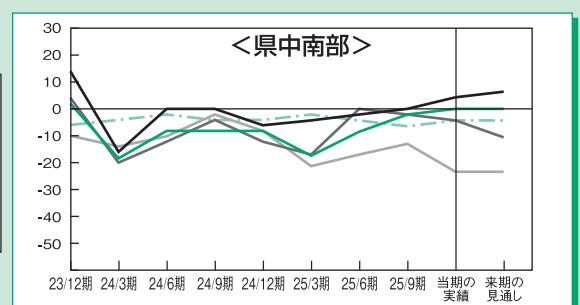
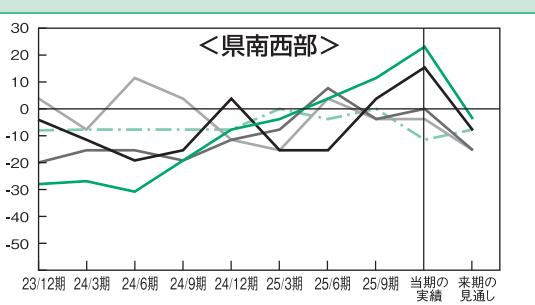
～予想業況判断D.I.は△1.4とやや後退する見通し！～

<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△3.8(今期比△26.9)と後退する見通し！～

予想D.I.は、売上額△8.0(今期比△23.4)、収益△15.4(同△15.4)と落ち込む見通しとなっています。人手過不足は△15.4(同△11.6)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は22.2%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は0.0(今期比±0.0)と変わらぬ見通し！～

予想D.I.は、売上額6.4(今期比+2.1)と上昇するも、収益△10.6(同△6.3)と落ち込む見通しとなっています。人手過不足は△23.4(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は10.6%です。



不 動 産 業

回答企業 51社(回答率89.5%) 県南西部15社／県中南部36社

今期の実績

来期の見通し

～業況判断D.I.は△3.9と停滞感は続く！～

＜県南西部＞ ～業況判断D.I.は13.3(前期比+26.6)と大幅に回復！～
各D.I.は、売上額△6.7(前期比±0.0)、収益についても△20.0(同±0.0)と足踏み状態が続いています。仕入価格は10.0(同+10.0)と上昇するなか、販売価格については△25.0(同△3.6)と低下しています。資金繰りは13.3(同+13.3)と回復しています。人手過不足は△7.7(同±0.0)と不足を示すも、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化はありません。

＜県中南部＞ ～業況判断D.I.は△11.1(前期比△11.1)と悪化！～

各D.I.は、売上額△8.3(前期比△2.6)、収益についても△13.9(同△8.2)と、ともに落ち込んでいます。仕入価格は8.6(同△3.2)と上昇するなか、販売価格については△22.2(同△13.4)と低下しています。資金繰りは△2.8(同+0.1)と厳しさが続いています。人手過不足は△5.6(同+3.2)と不足を示すも、前期比残業時間は0.0(同△2.9)と変化はありません。

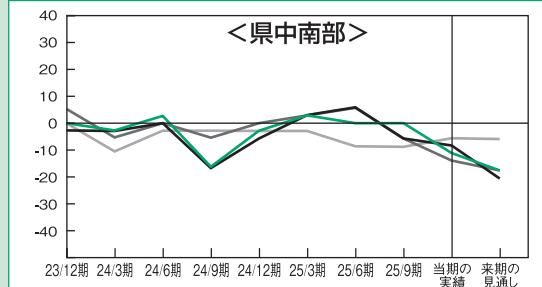
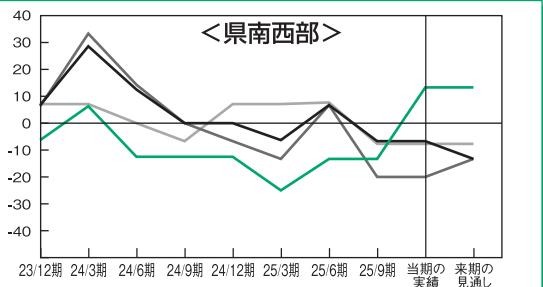
～予想業況判断D.I.は△8.2と後退する見通し！～

＜県南西部＞ ～予想業況判断D.I.は、13.3(今期比±0.0)と今期並みを維持する見通し！～

予想D.I.は、売上額△13.3(今期比△6.6)、収益は△13.3(同+6.7)と回復が遅れる見通しとなっています。仕入価格は10.0(同±0.0)と安定するなか、販売価格については△25.0(同±0.0)と停滞する見通しとなっています。

＜県中南部＞ ～予想業況判断D.I.は△17.6(今期比△6.5)と後退する見通し！～

予想D.I.は、売上額△20.6(今期比△12.3)、収益についても△17.6(同△3.7)と、ともに落ち込む見通しとなっています。仕入価格は9.1(同+0.5)と上昇するなか、販売価格については△17.6(同+4.6)と下落感が残る見通しとなっています。



調査員のコメントから

- 新規設備投資について実行したいが、現状では業況悪く難しい。(精密機械器具製造業:県中南部)
- 10~12月期はメイン先以外の受注先からの売上が多く、資金繰りは安定傾向にあった。一方、業界全体的な人手不足により人件費が増加。今後の資金繰りにおけるポイントとなってくる。(職別工事業:県中南部)
- 新しい販売先を得ることが難しく、小売業者の売上は減少する一方である。(農畜産物・水産物卸売業:県中南部)
- 車業界は少しずつではあるがリーマンショック前の景気に戻りつつの注文がある。しかし、来年4月の増税後は不透明である。(その他のサービス業:県南西部)
- 売上高の減少に加え、原価率が上昇、粗利が減少している。販管費の削減に努めるも、収益性は悪化している。(設備工事業:県南西部)
- 最寄り駅までが徒歩圏内でない物件の動きが少ない。(不動産代理業・仲介業:県南西部)

調査の要領

- 1.調査時点 平成25年12月2日～平成25年12月6日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市
- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析

増加 A %	やや増加 B %	変わらず C %	やや減少 D %	減少 E %
-----------	-------------	-------------	-------------	-----------

発行

中南信用金庫 経営情報センター

所在地：伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>